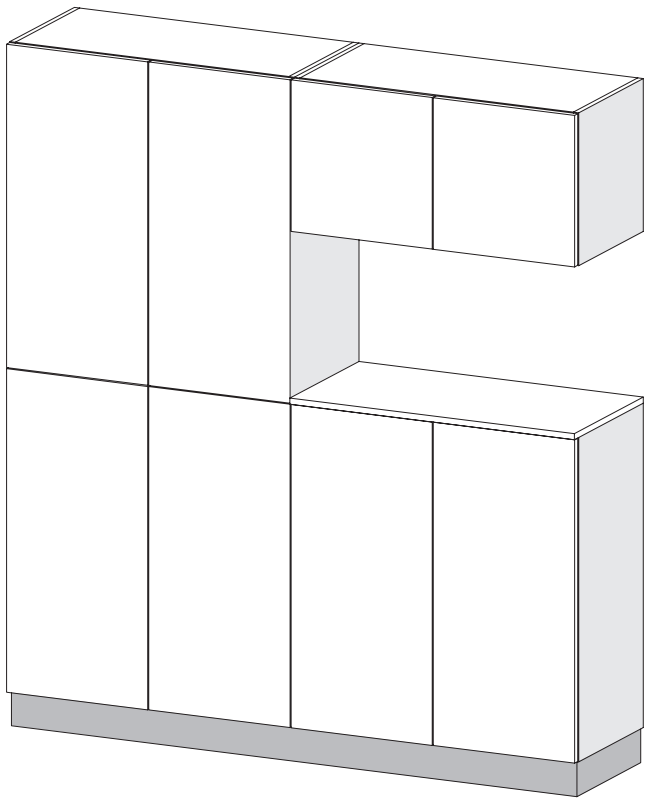


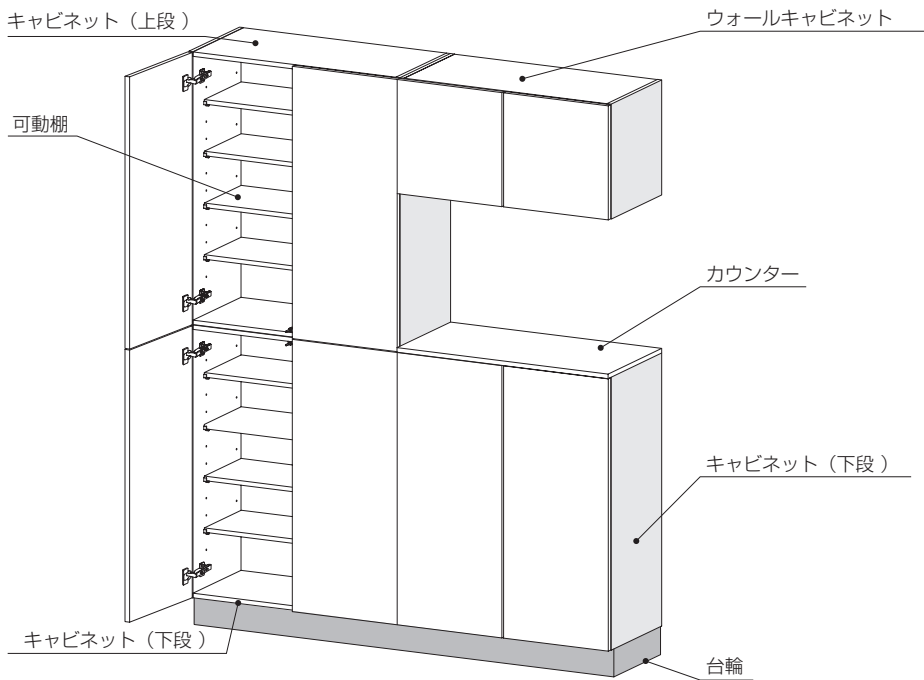
このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。



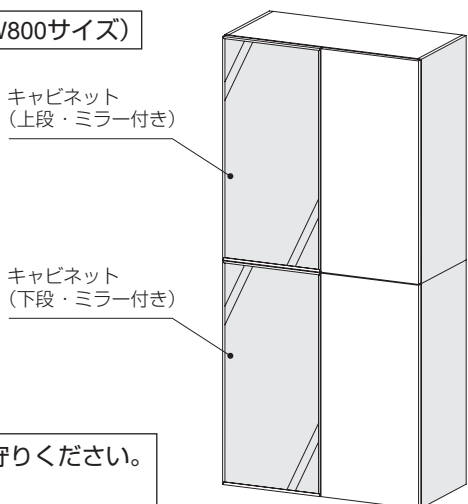
1 各部の名称

◎ゲタボックス・プラス

ミックスタイプ床置（W1600サイズ）



トールタイプフロート・ミラー付（W800サイズ）



耐荷重については、下記の重量をお守りください。
・棚板（底板）1枚につき 4Kgまで

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。

禁止 **実行** **注意**
お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。

警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



キャビネットの設置は、建築壁の構造・
下地を確かめて組立設置説明書どおり正
しく行ってください。
落下してケガをする恐れがあります。



ミラー付扉の急速な開閉やミラーに物を
ぶつける等、ミラーを破損させる行為は
しないでください。
ミラー破損による事故・ケガにつながります。



注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



棚受け（ダボ）は確実に奥まで差し込ん
でください。
落下し、ケガをするおそれがあります。



扉が傾いたりガタついたときは、丁番の
ネジを締めなおしてください。
破損やケガをするおそれがあります。



扉の開閉時、手足をぶつけないよう注意
してください。
ケガをするおそれがあります。



扉にぶら下がったり、大きく開けすぎた
りしないでください。
破損やケガをするおそれがあります。



のせすぎたり、重たいものを1ヵ所に集
中させないで平均して乗せてください。



扉の開閉時、丁番にさわらないでください。
ケガをするおそれがあります。特に小さなお子
さまには注意してください。



棚板や底板に規定重量以上の物を入れな
いください。
棚板の歪み・破損・落下の原因となります。



キャビネットやカウンターに水をかけたり、
ぬれたままで放置しないでください。
キャビネットが水を含むと、いたむおそれがあり
ます。

2 お手入れ方法

■ カウンタートップのお手入れ

《通常のお手入れ》

乾いた布でから拭きしてください。

水等でぬれた場合はすぐに拭いてください。

《汚れているとき》

- ① 布またはスポンジに薄めた中性洗剤をつけて汚れを落としてください。
- ② 次に水を含んだ布で洗剤をふき取り、乾いた布でから拭きしてください。



- 金属たわしや粒子の粗い粉末クレンザー類を使用しないでください。（キズがつくおそれがあります）
- 火のついたタバコなど熱いものをカウンタートップに直接置かないでください。（変色・変形の原因となります）
- 硬く重いものをカウンタートップに落としたり、引きずったりしないでください。（キズ、割れ、へこみがつく恐れがあります。）
- 酸性やアルカリ性の薬品をかけたり流したりしないでください。カウンタートップをいためる原因になります。（漂白剤、塩酸、硝酸など）

■ 扉・キャビネットのお手入れ

《通常のお手入れ》

収納物をしまう際は、水気をきり、砂利などの汚れを落としてから収納してください。

乾いた布でから拭きしてください。

《汚れているとき》

布またはスポンジに薄めた中性洗剤をつけて汚れを軽く拭き落としてください。次に水を含んだ布で洗剤をふき取り、乾いた布でから拭きしてください。隅にたまったゴミはブラシで取り除いてください。



- 扉やキャビネットに付着した汚れ等を取り除く際は、強くこすらないでください。（キズが付いたり、光沢が変化する恐れがあります）
- 扉やキャビネットが汚れた場合は、乾いた布で拭き取ってください。
- 扉やキャビネットに水などが付着した場合は乾いた布などで速やかに拭き取ってください。（キャビネットや扉をいためる恐れが）

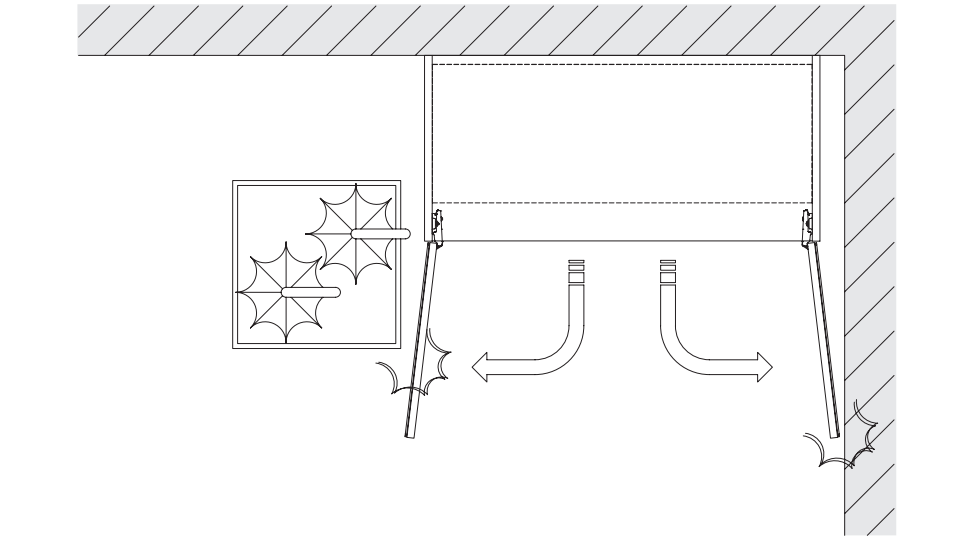
■ ミラーのお手入れ

ガラス用クリーナーや中性洗剤を塗布した柔らかい布で拭き取ってください。トップに残った洗剤は固く絞った布で拭き取ってください。

- ものをつつけるなど、ミラーへの衝撃を与えないでください。（表面に傷がついたり、割れてケガをするおそれがあります。）
- ミラーに熱湯や冷水をかけないでください。（急激な温度変化は、ミラーの破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。）

■ ミラー扉を安全にお使いいただくには

ミラー扉の急速な開閉や、ミラーに物をぶつけることによりミラーが破損するおそれがあります。キャビネットの設置場所や周りに置くものに注意をしお使いください。



- ミラー付扉の前に物を置かないでください。
- 扉が壁に当たる可能性がある場所に、ミラー扉を設置しないでください。

3 各部の調整

《扉丁番の調整》

扉位置は丁番のネジ①②③をまわして調整してください。

- ・左右調整

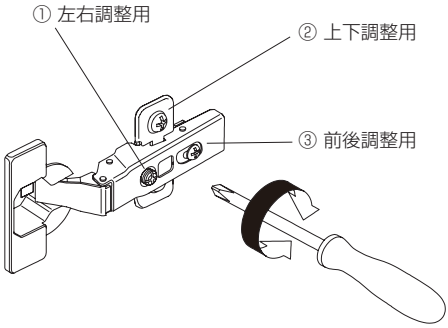
：①のネジをまわす
- ・上下調整

：②のネジを緩めて調整
- ・前後調整

：③のネジを緩めて調整
- ・がたつき調整

：②③のネジを締める
- ※

①②③以外のネジは緩めないでください。



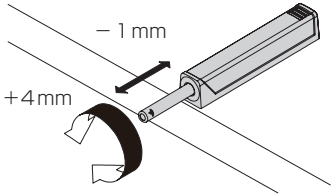
《プッシュラッチの調整》

微調整が必要な場合は、プッシュラッチの先端部を引き出した状態で左右にまわし、飛び出し代を調整してください。

- ・左へまわす

：飛び出しが大きくなる（+4mm）
- ・右へまわす

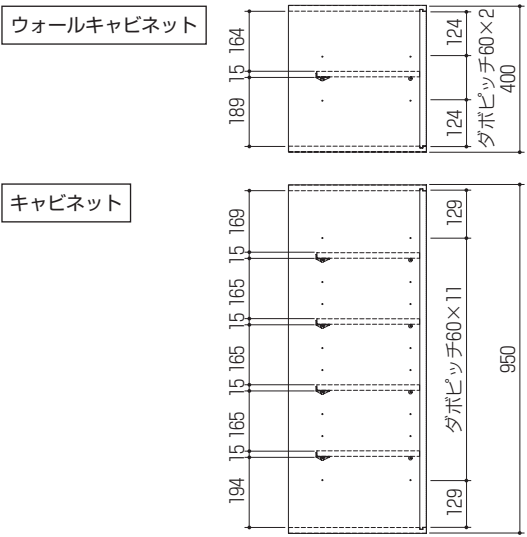
：飛び出しが小さくなる（-1mm）



《棚板ピッチ調整》

棚板は全て可動式のため、ダボ金物を移動させ任意の位置に棚板を配置することが可能です。

※下図は納図に沿った棚板位置の場合



4 アフターサービス

保証書

品名	ゲタボックス・プラス	お客様	お名前
保証期間	お買い上げ日から 1 年		ご住所
お買い上げ日	年 月 日		電 話
工事店	店 名 電 話		

※上記はお客様でご記入をお願いいたします（サービスを依頼される際にお役に立ちます）

1. 正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償にて修理または部品を送付いたします。

2. 保証期間内でも、次の場合は有償扱いとなります。

ア) 使用上の誤りおよび不当な修理や設置による故障および損傷

イ) 正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障および損傷

ウ) 弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障および損傷

エ) 弊社以外の組立設置において、組立設置資料どおりに取付けを行わなかった場合や、分解・改造などに起因する不具合

オ) 設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁番調整など）

カ) 本来の目的以外の用途や一般家庭以外（例：車両・船舶への搭載、業務用など）に使用した場合の故障

キ) お買い上げ後の取付場所の移動による故障および損傷

ク) 天災地変など不可抗力による故障および損傷

ケ) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および外部ノイズなどに起因する不具合

コ) 消耗部品（照明の管球・グローランプ・バッキン・カートリッジなど）の劣化に伴う故障および損傷

サ) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合および表面仕上げの色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合

シ) 砂やゴミ、給水・給湯配管のサビなど、異物流入および水あかの固着に起因する不具合

ス) 海岸付近や温泉地など、地域における腐食性の空気環境・公害に起因する不具合

セ) 温泉水や井戸水など、水道法に定められた飲料水の水素基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合

ソ) 汚れやメッキ部品のサビ・カビなど、通常のお手入れ不足による不具合

タ) ねずみ・昆虫など動物の行為に起因する不具合

チ) 凍結による故障および損傷

ツ) 材料の性質上生じるもの（木・石など自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った商品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど）

テ) タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤・塩素系洗剤・強酸・強アルカリなど）の使用により発生した損傷

ト) 硫黄やアルカリ分を含む入浴剤による損傷

ナ) 建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの

ニ) 仕上げキズなどで引き渡し時にお申し出がなかったもの

ヌ) 保証書の提示が無い場合

ネ) 保証書にご購入者様情報やお買い上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句が書き替えられた場合

ノ) 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費

3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

4. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

廃棄処分について 廃棄の処分の際は、必ず専門業者に依頼してください。

1	商品名	収納	6	ホルムアルデヒド 発散材料区分詳細	PB MDF 合板 接着剤	F☆☆☆☆ F☆☆☆☆ F☆☆☆☆ F☆☆☆☆
2	製造企業名	株式会社 ミラタップ				
3	ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ、下地部分共に F☆☆☆☆				
4	表示ルール	「住宅部品表示 ガイドライン」				
5	製造番号および年月日	キャビネット本体に貼付の検査証によりご確認ください。				

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター

受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。
https://www.miratap.co.jp
TEL：0120-468-838 FAX：0120-382-096